

ユーザーレポート ～0の証明～

USER REPORT

安全輸送こそ事業の根幹、アルコールインターロックで万全の飲酒管理

株式会社 アイ・エス・ライン

株式会社 アイ・エス・ライン

株式会社 アイ・エス・ラインは、地元にある大手食品メーカーの工場で作られた製品を、東北や関西地方に大型トラックで配送している。乗務員の飲酒運転防止を安全輸送に関する重点施策の一つと位置付け、ALC-mini II とアルコールインターロック装置ALC-LOCKの二機種を導入している。



新しい基準値に対応するために

大石代表取締役：当社のモットーは「安全と環境に配慮したやさしい運送」です。11年前の会社設立以来、エコドライブで環境負荷低減に貢献する“グリーン経営”の認証、全日本トラック協会が輸送の安全確保に積極的に取り組む事業所であると認定する“Gマーク”の取得を目指してきました。

東海電子のALC-mini II とアルコールインターロック装置ALC-LOCKを相次いで導入したのは、社歴の若い当社にとって、安全輸送に力を入れることが他社との差別化になると考えたからです。

特にアルコールを検知するとエンジンが始動不能になるALC-LOCKは、飲酒運転を完全に防止する上で有効です。据置型のALC-mini II に比べてコストはかかりますが、信用を買うと考えると高いものではありません。



安全輸送の姿勢を顧客にアピール

大石代表取締役：現在、27台の大型トラックを所有し、そのすべてにALC-LOCKを搭載しています。高速隊の隊長など交通



の専門家を招いて事故防止の研修を行い、日頃から安全運転の意識付けに努めていますから、乗務員たちもALC-LOCKを素直に受け入れてくれました。

ALC-LOCKは、運転開始から3時間半後にアナウンスを

流すことができるため“連続運転は4時間以内”という安全規則の遵守にも役立っています。乗務後は、ALC-LOCKのハンディユニットを外し、パソコンに接続して乗務記録を管理しています。私の希望ですが、マウスピースに息を吹き込むと同時にデータがパソコンに送信されるとさらに便利になるでしょう。今や運送事業者だけでなく荷主側でも乗務員のアルコールチェックを行う時代です。ALC-LOCKによって、当社の安全輸送の姿勢を顧客に具体的に示すことができていると思います。



アイ・エス・ラインの乗務員は、飲酒運転撲滅宣言書に署名をして業務に励んでいる。社会に貢献できる輸送サービスを目指す同社にとって安全対策がもたらす信用は何ものにも変えがたく、東海電子のアルコール測定器がそれをバックアップしている。

ご利用機器

プリンター内蔵型測定器
ALCminiIIアルコールインターロック装置
ALC-LOCK

取材ご協力

株式会社アイ・エス・ライン

代表取締役 大石 貴士 様

〒437-1113

静岡県袋井市東同笠 7 8 5

TEL 0538-30-4040

FAX 0538-30-4660

